

『たすかる句』  
しゅん「啐啄の機」  
そつたく き

という言葉をご存知ですか。  
ことば ぞんじ

鳥の雛が卵からかえろうとする時  
とり ひな たまご ととき

親鳥が外側から殻をつついて  
おやどり そとがわ から

ひな鳥の誕生を助けることで、  
どり たんじょう たす

物事を成功させるための  
ものごと せいこう

絶好のタイミングやチャンスを指す言葉です。  
ぜっこう さ ことば

例えば、子育てにもタイミングがあり、  
たと こそだ

焦って親の思いを無理強いしたりせず、  
あせ おや おも むりじ

子が意欲を見せた時に寄り添い、  
こ いよく み とこ よ そ

助言することが大切です。  
じよげん たいせつ

職場や家族関係、友人同士でも  
しよくば かぞくかんけい ゆうじんどうし

相手の気持ちを考えて、  
あいて きも かんが

その人に必要なタイミングⅡ句に  
ひと ひつよう しゅん

支援やサポートすることが重要です。  
しえん じゅうよう

天理教では、

令和8年1月26日の「教祖百四十年祭」という

「たすかる旬」に向けて、

毎日、困っている方々のたすかりを

一生懸命、神様に祈っております。

この「たすかる旬」をぜひご活用いただき、

お悩み事、お困り事があれば

ぜひお近くの天理教の教会までご連絡ください。

気になった方は、スマホやパソコンで

「天理教」

とぜひとも検索してみてください。

天理教教会本部ホームページ  
<https://www.tenrikyo.or.jp/>

